

画家の魂・パレットとその作品

—ピカソ・ダリから近代日本の巨匠まで—

会期：1月17日(土)～3月1日(日)

パレットには、画家の創作の秘密が隠されています。形態の技は修練によってその高度さをあげていくことが可能ですが、色彩の妙は画家一人ひとりの持つ感性によって決定づけられます。もちろん作品からもその色彩感覚をうかがうことはできますが、パレットは、さらにその奥の、まさに画家の個性の根源ともいえるものを垣間見せてくれます。絵具の量や置き方、色の配列など、そこには画家の性格までが如実に表れているのです。これらのパレットとともに作品を鑑賞すると、今まで気づかなかった別の魅力を発見したり、作品だけを眺めたときとは違った新たな感動を感じるに違いありません。



「実る柿」安井曾太郎(1963年)

この展覧会では、公益財団法人日動美術財団の協力により、梅原龍三郎、安井曾太郎、林武をはじめとする日本近代洋画を代表する巨匠たちに、ピカソやダリなどを加えた、世界でも珍しいパレットのコレクションと、その画家による作品をあわせて展示します。パレットと作品をあわせて鑑賞することにより、画家の創作の神髄に触れることができるでしょう。

観覧時間 午前9時～午後5時

(観覧券の販売は午後4時30分まで)

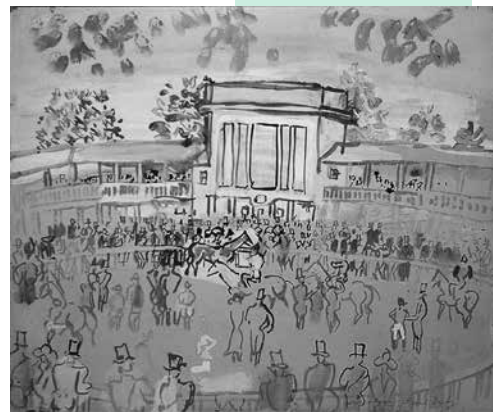
観覧料 高校生以上700円(560円)、中学生以下無料

※()内は前売、高浜市内在住者および20人以上の団体料金

※75歳以上の方、各種障がい者手帳を持っている方のほか、各種割引あり

※観覧券は当館のほか刈谷市美術館(前売のみ)、チケットぴあ、サークルKサンクス、セブン-イレブンでも販売(1月16日(金)まで前売料金、会期中は当日料金)【Pコード766-547】

休館日 月曜日



「アスコットの観覧席前のパドック」
ラウル・デュフィ(1931年)

問合せ先 高浜市やきものの里かわら美術館 ☎ 52-3366